



2024年「タイヤ点検結果」の報告

一般社団法人日本自動車タイヤ協会（会長 山本悟）は、警察、運輸支局、高速道路会社、自動車及びタイヤ関連団体と協力し、2024年（1月～12月）に全国で39回の路上タイヤ点検※を実施し、このほどその結果をまとめましたので、ここに発表いたします。

実測によるタイヤ点検の結果をみると、「空気圧不足」が44.5%と整備不良率でワースト1位となっています。

空気圧不足のタイヤで走行すると、燃費の悪化やタイヤ寿命の低下を招く他、バーストの危険性もあります。

当会では今後も引き続き、年間を通してのタイヤ点検実施等の安全啓発活動を展開していくこととしています。

※目視によるタイヤ点検及び実測（溝深さ、空気圧）によるタイヤ点検



【タイヤ点検の概要】

タイヤ点検を行った車両は、高速道路（含、自動車専用道路）221台、一般道路885台の合計1,106台です。尚、実測によるタイヤ点検結果の詳細は、次ページ以降に示しました。

タイヤ点検の概要

項目	年					
	2024年				合 計	
	高速道路		一般道路			
	実測	目視	実測	目視		
点検回数（回）	13	2	5	19	39	
点検車両（台）	190	31	156	729	1,106	

《実測によるタイヤ点検結果》

1. タイヤ点検結果の概要（表－1）

実測によるタイヤ点検の結果、表－1の通り、点検車両 346 台のうち、タイヤに整備不良があった車両は 171 台、不良率 49.4% となっています。尚、道路別にみると、高速道路のタイヤ整備不良率は 36.8%、一般道路では 64.7% という結果となっています。

表－1 実測によるタイヤ点検の概要

項目	年 2024年		
	高速道路	一般道路	合 計
点検車両 A (台)	190	156	346
タイヤ整備不良車両 B (台)	70	101	171
不良率 B/A (%)	36.8	64.7	49.4

2. 道路別・タイヤ整備不良項目の内訳（表－2）

タイヤの整備状況を項目別にみると表－2の通り、不良率1位は「空気圧不足」で 44.5%、次いで「偏摩耗」2.9% の順となっています。

表－2 道路別・タイヤ整備不良項目の内訳

区分 項目	年 2024年						
	高速道路	一般道路	合 計	件数	%	件数	%
タイヤ溝不足	1	0.5	1	0.6	2	0.6	0.6
偏摩耗	8	4.2	2	1.3	10	2.9	2.9
外 傷	0	0.0	1	0.6	1	0.3	0.3
釘・異物踏み	0	0.0	2	1.3	2	0.6	0.6
空気圧不足	63	33.2	91	58.3	154	44.5	44.5
そ の 他	4	2.1	15	9.6	19	5.5	5.5
計	76	-	112	-	188	-	-

注) 1. 1 台の車両で複数のタイヤ整備不良（項目）がある場合がある為、タイヤ整備不良車両台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。

注) 2. タイヤの状態としては、ホットエラーを含む。

注) 3. 不良率は、小数点以下第 2 位を四捨五入。

3. 車種別・タイヤ整備不良台数の内訳（表－3）

タイヤの整備状況を車両グループ別に見ると、表－3の通り「乗用車」48.9%、「貨物車」53.3% が整備不良となっています。

「特種車」を含めた全体では、49.4% となっています。

表－3 車種別・タイヤ整備不良台数の内訳

車種		点検車両(台)	不良車両(台)	不良率(%)
乗用車	普通(3.5.7)	255	114	44.7
	軽(5.7)	74	47	63.5
	小計	329	161	48.9
貨物車	普通(1)	0	0	0.0
	小型(4)	8	5	62.5
	軽(4.6)	7	3	42.9
	小計	15	8	53.3
特種(8)		2	2	100.0
合計		346	171	49.4

注) 1. () 内数字は、車種ナンバーを示す。

注) 2. 不良率は、小数点以下第2位を四捨五入。

4. 車種別・タイヤ整備不良項目の内訳(表－4)

車両グループ別・項目別ワースト1位は表－4の通り、乗用車「空気圧不足」43.8%、貨物車「空気圧不足」で53.3%となっています。

表－4 車種別・タイヤ整備不良項目の内訳

車種	項目		タイヤ溝不足		偏摩耗		外傷		釘・異物踏み		空気圧不足		その他		合計
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	
乗用車	普通(3.5.7)	2	0.8	8	3.1	0	0.0	2	0.8	100	39.2	14	5.5	126	
	軽(5.7)	0	0.0	1	1.4	1	1.4	0	0.0	44	59.5	5	6.8	51	
	小計	2	0.6	9	2.7	1	0.3	2	0.6	144	43.8	19	5.8	177	
貨物車	普通(1)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0
	小型(4)	0	0.0	1	12.5	0	0.0	0	0.0	5	62.5	0	0.0	6	
	軽(4.6)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	42.9	0	0.0	3	
	小計	0	0.0	1	6.7	0	0.0	0	0.0	8	53.3	0	0.0	9	
特種(8)		0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	100	0	0.0	2	
合計		2	0.6	10	2.9	1	0.3	2	0.6	154	44.5	19	5.5	188	

注) 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良(項目)がある場合がある為、タイヤ整備不良台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。

注) 2. タイヤの状態としては、ホットエアーを含む。

注) 3. 不良率は、小数点以下第2位を四捨五入。

本件に関するお問い合わせ先

技術部：柴田、西堀

電話 03-3435-9092

2024年（1-12月）実測による路上タイヤ点検・車種別項目別結果

一般社団法人 日本自動車タイヤ協会

道路別	項目 車種No.	点検車両 (A)	タイヤ整備 不良車両 (B)	不良率 (%) (B/A)	タイヤ整備不良の項目内訳												計	
					タイヤ溝不足		偏摩耗		外 傷 (コードに達するもの)		釘・異物踏み		空気圧不足		その他			
					件 数	不良率	件 数	不良率	件 数	不良率	件 数	不良率	件 数	不良率	件 数	不良率		
高速道路	乗用車	普通乗合(2)	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
		普通乗用(3)	162	54	33.3	1	0.6	7	4.3	0	0.0	0	0.0	48	29.6	3	1.9	59
		小型乗用(5.7)	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
		軽(5.7)	16	8	50.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	7	43.8	1	6.3	8
		計	178	62	34.8	1	0.6	7	3.9	0	0.0	0	0.0	55	30.9	4	2.2	67
	貨物車	普通貨物(1)	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
		小型貨物(4)	7	4	57.1	0	0.0	1	14.3	0	0.0	0	0.0	4	57.1	0	0.0	5
		軽(4.6)	4	3	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	75.0	0	0.0	3
		計	11	7	63.6	0	0.0	1	9.1	0	0.0	0	0.0	7	63.6	0	0.0	8
	13回	特種(8)	1	1	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	100.0	0	0.0	1
	回合計		190	70	36.8	1	0.5	8	4.2	0	0.0	0	0.0	63	33.2	4	2.1	76
一般道路	乗用車	普通乗合(2)	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
		普通乗用(3)	93	60	64.5	1	1.1	1	1.1	0	0.0	2	2.2	52	55.9	11	11.8	67
		小型乗用(5.7)	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
		軽(5.7)	58	39	67.2	0	0.0	1	1.7	1	1.7	0	0.0	37	63.8	4	6.9	43
		計	151	99	65.6	1	0.7	2	1.3	1	0.7	2	1.3	89	58.9	15	9.9	110
	貨物車	普通貨物(1)	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
		小型貨物(4)	1	1	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	100.0	0	0.0	1
		軽(4.6)	3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
		計	4	1	25.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	25.0	0	0.0	1
	5回	特種(8)	1	1	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	100.0	0	0.0	1
	回合計		156	101	64.7	1	0.6	2	1.3	1	0.6	2	1.3	91	58.3	15	9.6	112
合計	乗用車	普通乗合(2)	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
		普通乗用(3)	255	114	44.7	2	0.8	8	3.1	0	0.0	2	0.8	100	39.2	14	5.5	126
		小型乗用(5.7)	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
		軽(5.7)	74	47	63.5	0	0.0	1	1.4	1	1.4	0	0.0	44	59.5	5	6.8	51
		計	329	161	48.9	2	0.6	9	2.7	1	0.3	2	0.6	144	43.8	19	5.8	177
	貨物車	普通貨物(1)	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
		小型貨物(4)	8	5	62.5	0	0.0	1	12.5	0	0.0	0	0.0	5	62.5	0	0.0	6
		軽(4.6)	7	3	42.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	42.9	0	0.0	3
		計	15	8	53.3	0	0.0	1	6.7	0	0.0	0	0.0	8	53.3	0	0.0	9
	18回	特種(8)	2	2	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	100.0	0	0.0	2
	回合計		346	171	49.4	2	0.6	10	2.9	1	0.3	2	0.6	154	44.5	19	5.5	188

注) 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良（項目）がある場合があり、タイヤ整備不良車両台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。

2. 不良率：「タイヤ整備不良車両台数又は不良項目件数」／「点検車両台数」×100（小数点以下第2位を四捨五入。）

3. 高速道路とは自動車専用道路を含む。

4. タイヤの状態としては、ホットエアーを含む。